

はがき1枚からできる国際協力

1枚のはがきで広がる学びの輪。世界の子どもに"学ぶチャンス"を届けます

キャンペーンキャラクター
「はがきちゃん」



**書き損じはがき
未使用の切手・はがきを
ご寄付ください！**

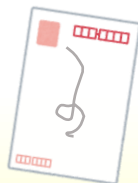


カンボジア・スニョル寺子屋で学ぶ子どもたち
(2024.11.27 スタディツアー訪問時撮影)



2024年11月に、支援先のひとつであるカンボジアで、寺子屋の現状視察を行い、現地の人々との交流を深めました。

書き損じてしまった
年賀状



額面の古くなった
はがき・切手



大掃除で見つけた
未使用のはがき



★未使用の金券類（ギフトカード・図書カード・テレホンカードなど）もご寄付いただけます。

黄色い回収箱で集めています！

回収箱は、名古屋国際センターや市内の郵便局、図書館、区役所などに設置。郵送も受け付けています。



※回収箱の設置のご協力もお願いします。

書き損じはがき12枚で1人が1か月学べます！

“世界寺子屋運動”名古屋実行委員会

※カンボジアの場合 2025年11月現在

みなさまからの寄付は、このように使われています！



寺子屋の建設



教具・教材の提供



寺子屋で文字を学んだソパルさん。今では寺子屋の幼稚園の先生・図書館スタッフ・運営委員です。「29歳まで読み書きができませんでした。寺子屋での学びで、人生が大きく変わりました」



教師の養成・授業の運営



生活向上プログラム

“世界寺子屋運動”では、現地の人々の自立につながる、彼らのニーズを大切にされた支援活動を行っています。

写真提供：（公社）日本ユネスコ協会連盟



書き損じはがきが支援金になるしくみ

1. 受付

みなさまから書き損じはがきをご寄付いただきます。



2. 整理

（公財）名古屋国際センターの国際協力ボランティアがはがきを仕分けします。



3. 交換

郵便局で切手や新しいはがきに交換します。



4. 販売

切手やはがきを企業や協力団体に購入してもらい、資金化します。（個人でもご購入いただけます。）



5. 支援

（公社）日本ユネスコ協会連盟に送金し現地の識字教育を支援します。

書き損じはがきとは…

- ・住所を間違えた！
- ・額面が古くなった！
- ・印刷を失敗した！
- ・余っちゃった！

など、

投函していないはがき
のことです

切手やはがきをご購入いただくことも国際協力につながります！



キャンペーンキャラクター
「はがきちゃん」

書き損じはがきキャンペーン・販売に関するお問い合わせ・ご寄付の送付先

“世界寺子屋運動”名古屋実行委員会
事務局：（公財）名古屋国際センター 事業課内
〒450-0001 名古屋市中村区那古野一丁目47-1
TEL：052-581-5691 e-mail：koryu@nic-nagoya.or.jp



詳しくはこちらをご覧ください

（送料はご負担いただきますようお願いいたします）